

令和2年度第1回刈谷市男女共同参画審議会（書面会議）【議事録】

審議会委員：小木曾 美紀、杉浦 登喜子、鈴木 万里子、住田 裕司、竹上 富彦、
名倉 充男、西尾 實千恵、松井 宏子、山根 真理、横井 寿史（50音順）
事務局：石川、酒井、坂本

<議題>

（1）報告事項

第2次刈谷市男女共同参画プランの進捗状況について

（2）協議事項

第3次刈谷市男女共同参画プランの策定スケジュールの変更について

別紙「議題についての概要及び事務局意見」にて、議題内容を説明し、各委員から意見書での回答を受けた。

議題2について、委員10名全員が事務局案である「第3次プラン策定期限の1年延期」を承認した。

意見書に記載の各議題についての主な意見は、以下のとおりであった。

<第2次刈谷市男女共同参画プランの進捗状況について>

【委員からの主な意見】

新型コロナウイルスの影響が出るイベント等の開催について、令和2年度は更に達成が難しくなっているだろう。中止や縮小ではなくオンラインによる新しい取り組みを実践し、目標数値を伸ばすことを期待する。

<第3次刈谷市男女共同参画プランの策定スケジュールの変更について>

【委員からの主な意見】

コロナ禍により男女共同参画の分野においてもパラダイムシフトがおきることが予想され、時代に即した計画を期待する。また、緊急性の高いジェンダー課題には計画とは別に取り組む必要がある。